MITSUBISHI

三菱電機融雪用温水ヒートポンプユニット部材

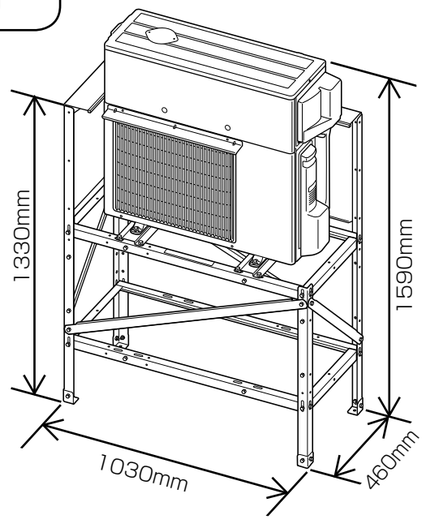
防雪架台（高置台） MSC-002KD
防雪架台（防雪板） MSC-003KD

据付説明書　　販売店・工事店さま用

※ 据付場所の制約は、据付工事説明書に従ってください。

※ この防雪架台には別売部品の
- ・バックアップヒーター (MSC-006HT)
- ・ヒーターフード (MSC-007HH)
- ・防雪架台用化粧パネル (正面)(MSC-005DB)
- ・防雪架台用化粧パネル（側面）(MSC-004DB)

を取付ける事ができます。
この据付説明書には別売部品の取付け方法についても記載されています。
別売部品には据付説明書は同梱されていませんのでこの据付説明書をなくさないようにご注意ください。



⚠ 注意

組み立ての際は、必ず指定の締付けトルクを守って作業をしてください。

サイズ	締付けトルク
六角ボルト M8	30 ～ 35N・m
ワッシャー付き六角ボルト M6	10 ～ 15N・m
ドリル / タッピングネジ 4 ㎜	1.5 ～ 2N・m

構成部品

※ 1：別売品 (MSC-007HH)、バックアップヒーター (MSC-006HT) 設置時にご使用ください。
※ 2：別売品 (MSC-005DB)、正面のみ取付け可能です。背面取付けは不可。
※ 3：別売品 (MSC-004DB)、左右に同時取付け可能。

防雪架台 (高置台) MSC-002KD				防雪架台 (防雪板) MSC-003KD	
①架台 脚 長	3	⑩ワッシャー M8	8	⑮背面パネル押さえ	1
②架台 脚 短	1	⑪ナット M8	8	⑯ヒサシ	1
③架台（シール有り）	1	⑫ワッシャー付き六角ボルト M6×25	4	⑰六角ボルト M8×16	12
④架台（シール無し）	1	⑬ワッシャー M6	4	⑱背面パネル	1
⑤ベース	2	⑭ナット M6	4	⑲側面パネル	1
⑥安定座	4			⑳ドリルネジ 4×12	5
⑦支柱 長	2				
⑧支柱 短	2				
⑨六角ボルト M8×16	40				

ヒーターフード※ 1 MSC-007HH	
㉑固定板	1
㉒上パネル	1
㉓側面パネル 右	1
㉔側面パネル 左	1
㉕下パネル	1
㉖ふた	1
㉗六角ボルト M8×16	4
㉘タッピングネジ 4×12	24
㉙ブッシュ	1

防雪架台用化粧パネル（正面） ※ 2 MSC-005DB	
㉚化粧パネル（正面）	1
㉛六角ボルト M8×16	8

防雪架台用化粧パネル（側面） ※ 3 MSC-004DB	
㉜化粧パネル 側面用	1
㉝六角ボルト M8×16	6

安全のために必ず守ること

- ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

•お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

お客様自身で据付はしない。
- 据付に不備があると、ヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。お買い上げの販売店または専門業者に、ご相談ください。

据付は、重量に十分耐える所に確実に行う。
- 強度の不十分な所に据付けるとヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。

ボルト・ナット類は確実に締め付ける。また、使用忘れ・取付忘れはないか、確認する。
- 不備があると防雪架台が振れ、ヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。

防雪架台は本体が水平になるように、据付ける。
- 据付に不備があると、ヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。

据付は、据付説明書にしたがって確実に行う。
- 据付に不備があると、ヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。

据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
- 部品に不備があると、ヒートポンプユニットの転倒によるケガの原因になります。

防雪架台の上に必要以上のものは乗せない。
- 落下によるケガの原因になります。

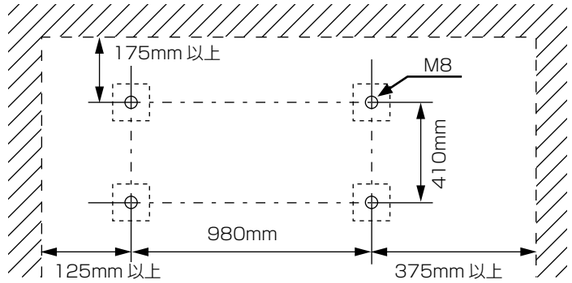
防雪架台の下にものを置かない。
- ヒートポンプユニットのドレン水で汚損する場合があります。

据付け作業は必ず保護具を使って行う。
- 保護具を使用しないで据付け作業を行うとケガの原因になります。

基礎工事

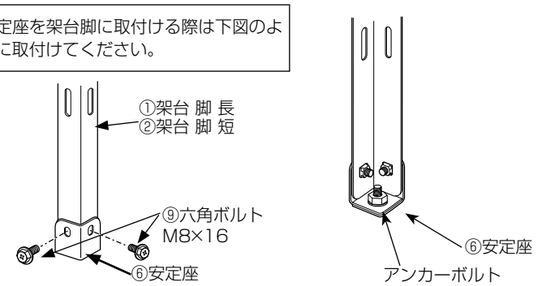
基礎工事は必ず下記条件を満たすように行ってください。
- コンクリート圧縮強度：18MPa 以上
- アンカーボルト引き抜き力：5000N 以上
- 地震時の転倒防止のため、アンカーボルトを使用して基礎の上に固定してください。**必ず4カ所とも固定してください。**
- 本体が必ず水平になるように据付けてください。
- **前方及び天面は開放となるようにしてください。**

アンカーボルトピッチと据付必要空間注)1



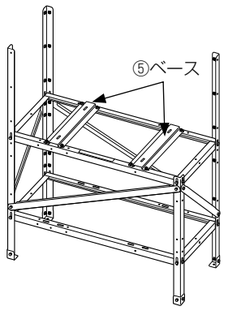
注)1 上図の据付必要空間の寸法はアンカーボルトからの数値です。

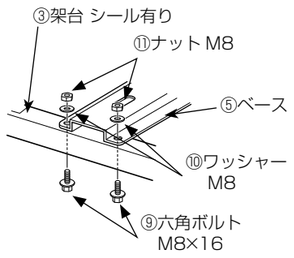
安定座を架台脚に取付ける際は下図のように取付けてください。

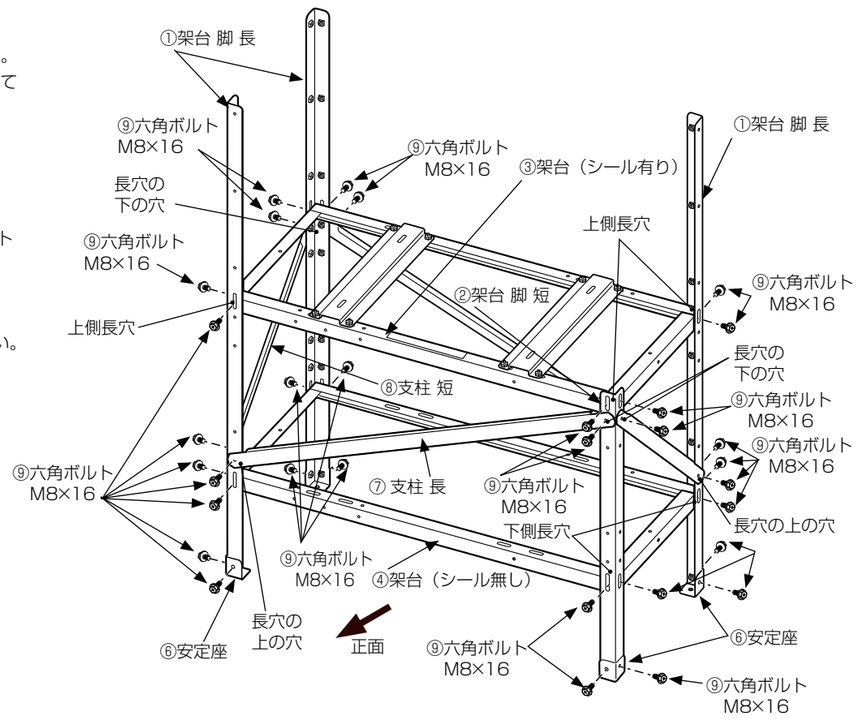


1. 防雪架台 (高置台) の組立

1. ⑥ 安定座を①架台 脚 長と②架台 脚 短に ⑨ 六角ボルト M8×16 で取付けます。
2. 図のように ③ 架台シール有りを上側、④架台シール無しを下側になるようにして①架台脚 長と②架台脚 短を⑨六角ボルト M8×16 で仮止めします。
   注意：②架台脚 短が正面手前の右側にくるようにします。
   架台と架台脚の長穴の位置は右の図を参照してください。
3. ⑦ 支柱 長と⑧支柱 短を右図のように上側長穴の下の穴と下側長穴の上の穴に⑨六角ボルト M8×16 で仮止めします。
4. ③ 架台シール有りが水平になるように防雪架台を設置場所に置きアンカーボルトで確実に固定します。
5. ⑤ベースを⑨ 六角ボルト M8×16、⑩ワッシャー M8、⑪ナット M8 で仮止めします。
6. ⑤ベース以外の全てのボルト、ナットを指定の締付けトルクで締結してください。



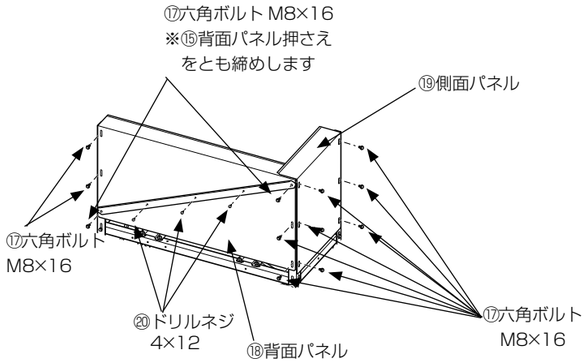




2. 防雪架台（防雪板）の組立

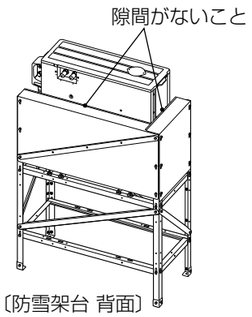
1. ⑱背面パネルを⑰六角ボルト M8×16 で固定します。
2. ⑮背面パネル押さえを図のように ⑰六角ボルト M8×16 と ⑳ドリルネジ 4×12 で固定します。
3. ⑲側面パネルを⑰六角ボルト M8×16 で固定します。

※⑯ヒサシは 3. ヒートポンプユニットの取付を参照して取付けてください。

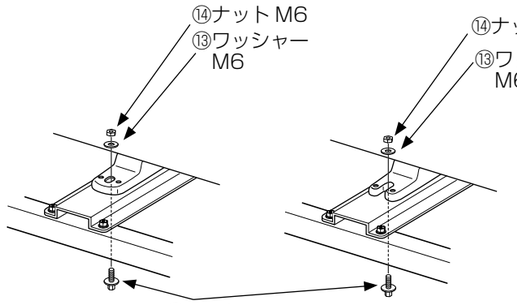


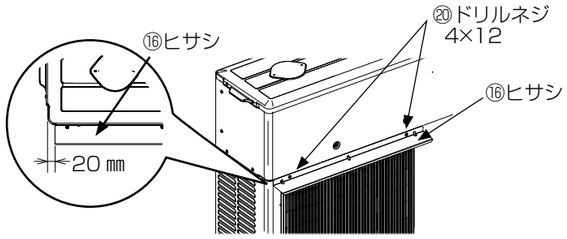
3. ヒートポンプユニットの取付け

1. ⑲側面パネルおよび⑱背面パネルとヒートポンプユニットに隙間が出来ないように⑤ベースの位置を決めて ヒートポンプユニットの脚〔前 2 箇所、背面 2 箇所〕を⑤ベースの穴に⑫ワッシャー付き六角ボルト M6×25 と⑬ワッシャー M6、⑭ナット M6 で固定します。
   ※ ヒートポンプユニットの脚は４つとも確実に固定してください。
2. 【1. 防雪架台の組み立て】で仮止めしていた⑤ベースを規定トルクで締結します。
3. ヒートポンプユニットの吹き出し口上側に⑯ヒサシを⑳ドリルネジ 4×12 で固定します。
   ⑯ヒサシの左端面がヒートポンプユニット左曲面の終わり（ユニット側面から 20 ㎜）に合わせて取付けてください。
4. ヒートポンプユニットの据付説明書に従って、配管接続、電気配線、アース工事を行ってください。



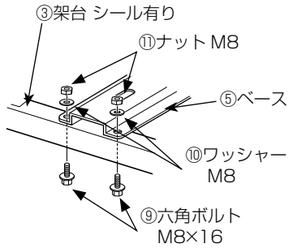
〔防雪架台 背面〕

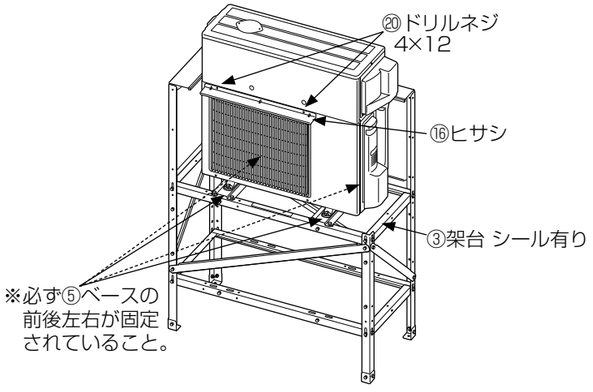




⑯ヒサシ端面をヒートポンプユニット曲面の終わり（ユニット側面から 20 ㎜）に合わせて取付けてください。

【ベースの固定】



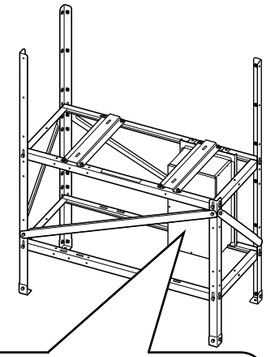


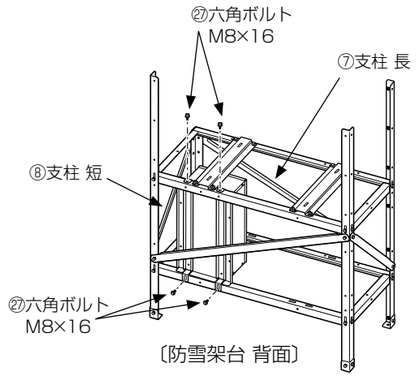
4. ヒーターフードの取付け （別売部品）

※バックアップヒーターをご使用の際は必ずこのヒーターフードを使って防雪架台に取付けてください。

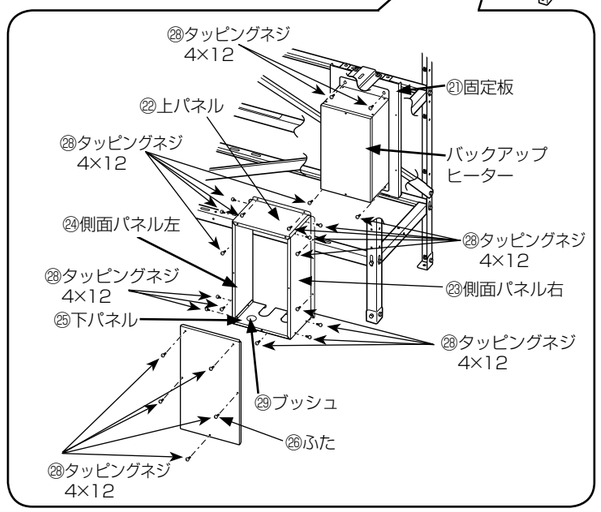
- 右側⑧支柱 短と前面の⑦支柱 長を外すと取付け作業が簡単に行えます。ただし、作業終了後は必ず支柱を元の状態に戻してください。

1. 防雪架台背面の図のように㉑固定板を㉗六角ボルト M8×16 で③架台 シール有りと④架台 シール無しに取付けます。
2. ㉘タッピングネジ 4×12　４本でバックアップヒーターをネジ止めします。
3. バックアップヒーターの配管接続工事を行います。詳しくはバックアップヒーターに同梱されている据付説明書にしたがって配管工事を行ってください。
4. ㉕下パネルに㉙ブッシュを取付けます。
5. ㉒上パネル、㉓側面パネル右、㉔側面パネル左、㉕下パネルを㉘タッピングネジ 4×12 で組み立て、㉑固定板に㉘タッピングネジ 4×12 で固定します。
6. バックアップヒーターの電気配線を行います。詳しくはバックアップヒーターに同梱されている据付説明書にしたがって配線工事を行ってください。
7. ㉖ふたを㉘タッピングネジ 4×12 で固定します。





〔防雪架台 背面〕

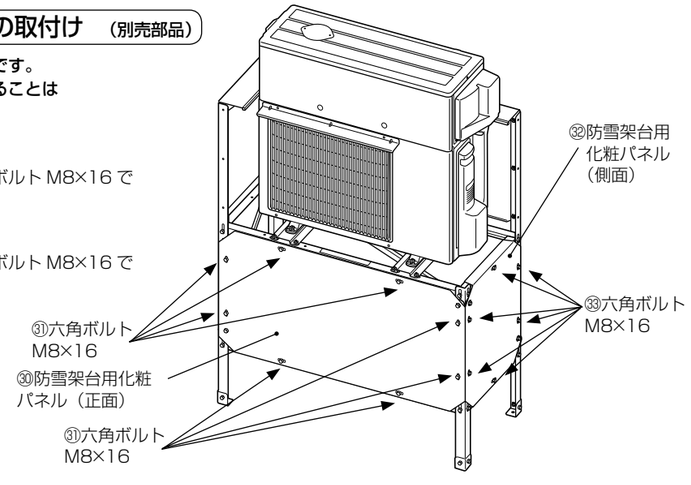


5. 防雪架台用化粧パネル（正面）、（側面）の取付け （別売部品）

※ 防雪架台用化粧パネル (側面) は左右同時に取付け可能です。
防雪架台用化粧パネル (正面) を防雪架台背面に取付けることはできません。

防雪架台用化粧パネル (正面) の取付け
1. 図のように㉚防雪架台用化粧パネル（正面）を㉛六角ボルト M8×16 で防雪架台に取付けます。

防雪架台用化粧パネル (側面) の取付け
1. 図のように㉜防雪架台用化粧パネル（側面）を㉝六角ボルト M8×16 で防雪架台に取付けます。



6. 取付け後の確認

1. 防雪架台のボルトが指定の締付けトルクで締結されていることを確認してください。
2. ⑥安定座がアンカーボルトで基礎に固定されていることを確認してください。
3. 防雪架台およびヒートポンプユニットにがたつきがないことを確認してください。

三菱電機株式会社